

み わく まん さい
実・湧・満・彩の
地域振興の拠点

重点「道の駅」
(仮称)道の駅ふくしま
を拠点とした地域連携

福島市長 木幡 浩



【ふくしまを取り巻く状況】

社会情勢の変化

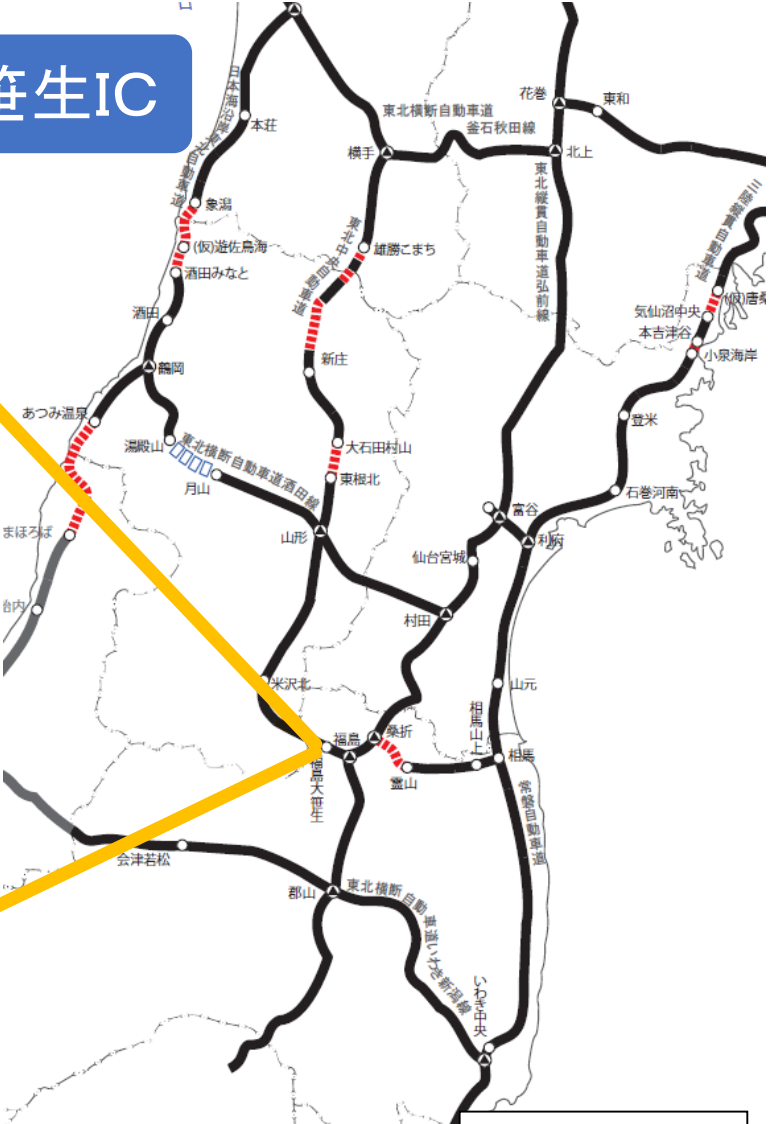
- ・高速交通網の整備
- ・各エリアを結ぶネットワークの複合化(マルチネットワーク)
- ・近隣自治体で「道の駅」がオープン



【(仮称)道の駅ふくしまの立地】

まさに高速交通網の結節点 = 福島大笹生IC

道の駅整備予定地



福島おおざそうインター工業団地
(R元年度 造成完了予定)

国土交通省資料



～平時～

み わく まん さい

「実・湧・満・彩」

の

地域振興の拠点

～災害時～

広域防災拠点

(仮称)道の駅ふくしま



集客・交流の新たな拠点

ワクワク
ふくしま

み わく まん さい
「実・湧・満・彩」
の
地域振興の拠点

ふくしま
発信

情報発信の新たな拠点

ふくしま
チャレンジ

地域産業の新たな拠点



① くだものの ワンダーランドふくしま



② 充実した 屋内子ども遊び場



③ 吾妻の雪うさぎが お出迎え



④ 道の駅から巡る ふくしまの旅



ふくしま発信

～ ふくしまの広告塔になります ～

① ふくしまの アンテナショップ



② ふくしまの “いいところ” ご紹介



③ ふくしまの 復興のシンボル



ふくしまチャレンジ ～ 新たなムーブメントを起こせ ～

① 道の駅から始まる 新たなチャレンジ



② 多様な地域資源を 活用した開発促進・ 交流の場



令和4年(2022年)春 「(仮称)道の駅ふくしま」のオープンを目指します！

外観イメージ



吾妻山
の眺望



福島市
FUKUSHIMA CITY

道の駅を拠点とした広域連携

① 東北中央道と『道の駅』の活用による地域活性化 社会実験

◇ 実験期間 平成30年10月～11月

◇ 実験メニュー

○ 道の駅連携による広域連携

- ・広域周遊バスの施行
- ・スタンプラリー など

○ 道の駅を拠点とした地域内周遊

- ・レンタサイクルステーション設置
- ・サイクリングによる地域内周遊 など

無料の高速道路を活用
道の駅からバスで自転車で地域を巡ろう!!

平成30年度 国土交通省 現地実証実験
東北中央道と『道の駅』の活用による地域活性化社会実験

実験期間 平成30年 10月1日～11月30日

実験1 広域周遊バス (ミニツアー)
実験2 ゲートウェイ
実験3 地域内周遊
実験4 スタンプラリー

東北中央自動車道を活用し、沿線の『道の駅』を拠点とした地域観光の促進を図るため、広域周遊バスの運行、必要の広域周遊コーナーの設置、レンタサイクルの配備、バイクルピットの設置、地域内周遊バスの運行などを各期間限定で実施します。実験イベントに参加し、地域の魅力を体験して下さい。

広域スタンプラリーも開催!
スタンプを集めてアンケートに回答!! 景品をGETしよう!

道の駅 米沢
道の駅 伊達 郷の郷りようせん
道の駅 雫石
道の駅 湯川

お問い合せ 東北中央道地域活性化社会実験協議会
事務局: 福島市建設総務課 TEL.024-525-3770
〒960-8601 福島県福島市五合内町3番11号

社会実験ホームページ
http://www.tohokuchuo-do-3196.com



道の駅を拠点とした広域連携

② ふくしまイレブンめぐりスタンプラリー

圏域11市町村内の道の駅等16カ所を巡る
スタンプラリー

- ◇ 平成30年度 初回実施
平成31年2/9～3/10 1,460名参加
- ◇ 今年度も実施
令和2年2/8～3/15 目標2,000名

福島圏域 11市町村

ふくしまイレブンめぐりスタンプラリー2

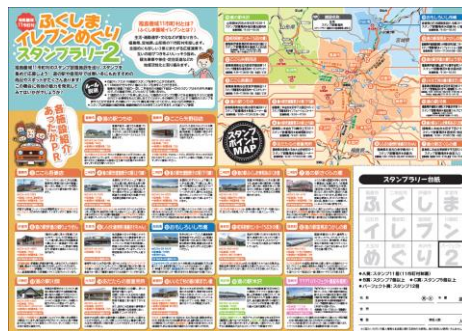
抽選で合計55名様に豪華賞品が当たる!

エリア
福島市・二本松市
伊達市・本宮市・白石市
桑折町・国見町・川俣町
大玉村・飯館村
米沢市

菅谷峠(飯館村) 稲人形(二本松市) 天元台(米沢市)
白石城(白石市) ごおり林(桑折町)
同済霊山(国見町) 花見山(福島市) 掛せら川(川俣町)
雲山(伊達市) いぐね(大玉村) 英国庭園(本宮市)

開催期間 令和2年2/8(土)～3/15(日) 応募締切 令和2年3/18(水)

主催: 福島圏域連携推進協議会



～平時～

み わく まん さい

「実・湧・満・彩」

の

地域振興の拠点

～災害時～

広域防災拠点

(仮称)道の駅ふくしま



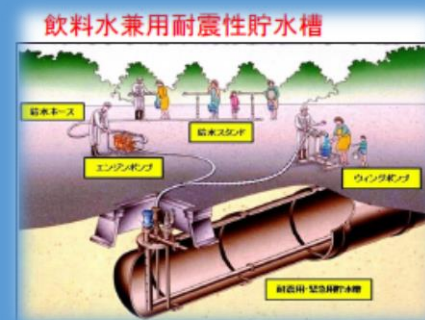
道の駅を拠点とした広域連携

③ 広域防災拠点機能

高速交通網の結節点を活かした広域防災拠点

整備

- ・防災備蓄倉庫
- ・耐震性地下貯水槽
- ・太陽光発電
など



運用

(想定)

- ・自衛隊等の応援部隊
等の活動拠点
- ・支援物資の中継点
- ・災害ボランティアの
受付・マッチング
など



福島市
FUKUSHIMA CITY

令和4年に向けた今後のスケジュール

年 度	内 容
令和元年度(2019年度)	<ul style="list-style-type: none">▪ 実施設計▪ 重点「道の駅」選定
令和2年度(2020年度) ～ 令和3年度(2021年度)	<ul style="list-style-type: none">▪ 建築工事着工(工期約2年)▪ 条例制定▪ 運営者の募集、決定▪ 駅名募集、決定▪ 道の駅登録

令和4年(2022年)春 開業予定

(仮称)道の駅ふくしまは
高速交通網の結節点
を活かした
地域振興の拠点を
目指します！

ご清聴ありがとうございました